



北見東ロータリークラブ

2025-26年度
RI 会長
メッセージ

「UNITE FOR GOOD」
2025-26年度 国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツォ氏



2025-26年度
RI第2500地区
活動方針

「Rotary の こと を 熱 く 語 ろ う !」
～ Rotarian Benefits を 紡 ぎ、そ し て 育 む た め に ～
2025-26年度 RI第2500地区ガバナー 佐渡正幸

2025-26年度
北見東ロータリークラブ
活動方針

「地域社会への貢献や友情、奉仕の精神で ～あふれる喜びを～」
2025-26年度 北見東ロータリークラブ会長 近藤 裕

<<< 本日の例会 第3031回 >>>

2025年12月19日(金) ホテル黒部 12:30～

- ◇点鐘(開会)
- ◇ロータリーソング：第3週 我らの生業
- ◇会長挨拶：近藤会長
- ◇その他：
- お食事
- ◇会長報告：近藤 会長
- ◇幹事報告：高橋 幹事
- ◇委員会報告：各委員会より
- ◇ニコニコBOX：親睦活動委員会
 - ◇祝誕生日 (12/19～1/8)
村上彰会員、小西会員、千葉会員、小柳会員夫人、遠藤会員夫人
 - ◇祝結婚記念日 (12/19～1/8)
佐藤昇会員
 - ◇本日のニコニコ
- ◇本日のプログラム～～～
担当：プログラム委員会、新入会員卓話
- ◇点鐘(閉会)

前回(12/05)
第3029回
第1週報



前々回(11/21)
第3028回
第3週報



<< 今後の例会予定 >>

<< 12月例会予定 >>

- 12月19日(金) 担当：プログラム委員会、親入会員卓話
- 12月26日(金) 特別休会

<< 他RC例会等の予定 >>

- 12月17日(水)北見RC 忘年家族夜間例会 (18時半 ホテル黒部)
- 12月18日(木)北見西RC 年末忘年夜間例会 (18時～OTTO)
- 12月25日(木)北見西RC 特別休会

<< 1月例会予定 >>

- 1月2日(金) 法定休会
- 1月9日(金) 担当：親睦活動委員会「新年夜間家族例会」18時～ホテル黒部
- 1月16日(金) 法定休会
- 1月23日(金) 担当：社会・職業奉仕委員会 職場訪問移動例会
北見市役所(昼食：かつ亭 12時半)
- 1月30日(金) 担当：プログラム委員会
「年男大いに語る」又は「新入会員卓話」

2025-26
週報一覧



■会長挨拶：近藤 裕会長 *****



今年最後の例会ですので 2025 年の主な出来事を少しお話させて頂きます。大阪・関西万博の開催、女性初の首相誕生、コメ価格の高騰、クマ被害の拡大、そしてスポーツ界では大谷翔平選手らの活躍が大きな話題となりました。

日本国内の出来事としては

・大阪・関西万博(4月～10月)158か国・地域が参加し、来場者数は約2600万人

・女性初の首相誕生(10月)高市早苗氏が第104代首相に就任。憲政史上初の女性首相

・コメ価格の高騰、政府備蓄米の放出や「おこめ券」導入検討など対策が進められたが、11月には5kgあたり4335円と過去最高値を更新。

・クマ被害の深刻化、4～11月の被害者数は過去最悪の230人。

・長嶋茂雄氏逝去(6月)「ミスタージャイアンツ」として知られる長嶋氏が89歳で死去。

世界の出来事としては

・トランプ氏が米大統領に再就任(1月)第47代大統領として「米国第一」を掲げ、パリ協定離脱やWHO脱退を決定。

・ミャンマー地震(3月)M7.7の大地震で3700人以上が死亡。

・ローマ教皇フランシスコ死去(4月)88歳で逝去。後継に米国出身の「レオ14世」が選出されました。

・中国との緊張、台湾有事を巡る日本の答弁に中国が強く反発。経済的圧力や航空機へのレーダー照射などが発生。

スポーツ・文化の出来事としては

・ドジャースがワールドシリーズ連覇(11月)大谷翔平選手が二刀流復活、山本由伸投手がシリーズMVPに輝き、日本人選手の活躍が際立ちました。

・ノーベル賞(10月)大阪大学の坂口志文特任教授

東ロータリークラブをしてみると1月21日 大分ロータリークラブとの姉妹クラブ提携をして来年の2月5日から北見に来られます。是非全メンバーをお迎えしたいと思いますのでみなさんの好意と友情でお迎えしたいのでご協力お願いいたします。

■その他 *****

特になし

■会長報告：近藤 裕会長 *****

特になし

■幹事報告：高橋 一徳 幹事 *****



1. 皆様のBOXに1月度理事会(議事録)を入れてありますのでご確認下さい。

2. 先日の理事会において「次年度SAA並びに副幹事が承認されました。次年度SAAには中山大三郎会員、副幹事には松下満会員が承認されました。

3. 大分市佐賀関(さかのせき)の大規模火災への義援金が、会員より29,000円集まりました。クラブから21,000円を合わせ、義援金5万円を大分中央RCへ送金致します。

4. 北見商工会議所「きたみホワイトイルミネーション」事業実施協力の依頼が来ております。趣旨に賛同し本年も継続し、協力金3万円を支出致します。
5. 来年2026年当クラブは創立65周年を迎えます。創立65周年実行委員長並びに実行幹事が理事会で承認されました。実行委員長に渡部 徳章会員、実行幹事に小柳 亨信会員です。宜しくお願い致します。
6. 2500地区よりお知らせです。2025-26年度ガバナーノミニー・デジグネートに、釧路RCの荒井 剛(アイ ツヨ)会員が指名されました。ご異議のある方は～12/31までに書面にて2500地区事務所へ申し立てして下さい。
7. 2026年1月～3月の配席は「干支」での配席となります。
8. ロータリー事務局の年末年始のお休みは、12/27～1/4までとなっております。
9. 来週(12/26金曜日)の例会は、休会となっております。お間違えなく。

■委員会報告 *****

◇社会・職業奉仕委員会：大村委員長 職場訪問移動例会



職場移動例会のご案内です。各自、案内の紙が入っていたと思いますが、来年の1月23日、北見市役所内の議会場、災害対策本部等を見学させていただきます。紙面にも書いてありますが、普段なかなか入ることができないような場所をご案内していただけますので、皆様、ぜひこの機会にご参加いただきたいと思います。なお、見学前にパラポ6階「かつ亭」にて食事を済ませてから市役所に向かいますので、集合場所を間違わないようによろしくお願いいたします。

◇親睦活動委員会：

◆祝誕生日 (12/19～1/8)

村上彰会員、小西会員、千葉会員、小柳会員夫人、遠藤会員夫人



◆祝結婚記念日 (12/19～1/8)

佐藤昇会員

*****<ニコニコBOX (例会 12/19)>*****

ニコニコ担当：千葉会員

本日もたくさんさんのニコニコありがとうございました。

- 菊池会員・昨日のモーターパーク懇親会お疲れ様でした。また大変ご馳走になりました。ありがとうございます。今年もロータリークラブおよびロータリー会員様には大変お世話になりました。また来年も頑張りたいと思います。



- 千葉会員・誕生日のお祝いありがとうございます。今年是不慣れなことが多く、皆様に大変助けて頂きながら、年を越すことができます。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

本日ニコニコ金額	2件	5,000円
ニコニコ累計金額合計	59件	219,000円

■本日のプログラム：プログラム委員会 谷委員長 ****

本日のプログラムは新入会員卓話です。小池会員に卓話をお願いしております。小池会員よろしくお願ひいたします。



◇新入会員卓話 小池会員



氏名：小池 正人（株式会社小池重機 代表取締役） 入会：2025年5月

本日の卓話では、自己紹介ならびに株式会社小池重機の事業内容と将来ビジョンについてお話しさせていただきます。

私は昭和47年生まれ、北見市出身である。

学生時代は剣道やテニスなどのスポーツに親しみ、大学卒業後は総合商社や緑化工事会社での勤務を経て、現在の株式会社小池重機に入社した。入社後はダンプ運転手を皮切りに、現場代理人、配車、営業、管理業務、重機オペレーターなど幅広い業務を経験し、2015年に三代目代表取締役に就任した。

株式会社小池重機は1965年創業、北見市に本社を構える土木工事業者である。道路・河川・上下水道・造成工事を中心に、大型建設機械を用いた施工を主業としており、一般貨物運送業、産業廃棄物事業、除排雪業務も手がけている。市内で見かける赤いダンプが当社の特徴である。

近年はICT施工を積極的に導入し、ドローン測量や3Dデータ、ICT建機を活用することで、省力化・高精度・短工期の施工を実現している。また、2024年からは木質破砕による産業廃棄物中間処理事業を開始し、バイオマス燃料としての再利用にも取り組んでいる。

当社の強みは「できないと言わない姿勢」と、社内外が一体となった提案型の施工体制である。今後も技術の進歩に対応しながら進化を続け、地域とともに次世代のインフラを支える企業として、地域一番を目指していききたい。

また、除排雪業務については市道の幹線道路をはじめ、民間施設の除雪も担っており、冬期における地域の安全と円滑な生活を支える重要な役割を果たしている。大雪時には代表である私自身も現場に立ち、重機の運転に携わるなど、現場第一主義を大切にしている。

会社の経営においては、人材育成と安全管理を最優先事項とし、若手社員が安心して成長できる環境づくりに努めている。重機や車両、ICT機器といった設備投資だけでなく、社員一人ひとりの技術力と責任感こそが会社の基盤であると考えている。

今後も「世代を超え地域とともに育む次世代インフラ」というビジョンのもと、技術革新に柔軟に対応しながら、地域社会に必要とされ、信頼され続ける企業を目指していく所存である。

以上、卓話のご報告とさせていただきます。

